

【台灣】

3-4 月の市場動向トピックス

- 2019年3月の訪日台湾人数は、前年同月比3.9%増の402,400人であり、3月として過去最高を記録。
- 2019年4月の訪日台湾人数は、前年同月比14.2%減の403,500人であった。
- 3月は地方への新規就航やチャーター便就航による航空座席供給量の増加に加え、昨年は1日のみであった平和記念日が4連休となったこともあり、同月としては過去最高を記録。一方4月は、昨年は5連休であった清明節休暇が今年は4連休となり旅行需要が抑えられたこと、日本のゴールデンウィークの影響もあり、訪日者数は前年同月を下回った。

3-4 月の主なプロモーション活動

- 3月は、豪雨によって甚大な被害を受けた西日本地域、北海道胆振東部地震で被害を受けた北海道、台風21号による関西国際空港閉鎖・減便に伴い訪日客減が発生した西日本エリアを中心に、インフルエンサー招請によるウェブコンテンツの拡充と旅行記事の発信を行った。記事はSNS・WEB・新聞等で発信するだけでなく、招請をきっかけにコンテンツをさらに拡散するための施策としてJNTO台湾サイト内に連携した特設ページを開設し、風評被害払拭および正確な情報発信に努めたとともに、同地域の観光の魅力を発信した。



(インフルエンサー招請によるウェブコンテンツの拡充と旅行記事の発信)



- 4月も、ビジット・ジャパン(VJ)サイトのフェイスブック及びインスタグラムで毎日旬の情報を発信。4月の投稿の中では特に、瑠璃光院の夜間特別拝観や弘前さくらまつりの開催が人気を博した。いずれも興味を持った人からのコメントが多数寄せられた。継続投稿でファンの心を繋ぎ止めるよう、様々なコンテンツを日々発信している。



(フェイスブック及びインスタグラムでの情報発信)